

令和8年度 64回生 授業概要(シラバス)

科目名	臨床薬理学	分野/教育内容	専門基礎分野 /疾病の成り立ちと回復の促進
開講年次 時期	1年後期 令和8年8月19日	単位数/時間	1単位/30時間
担当講師名	柳谷 祐甫	所属・職位	岩手県立宮古病院 薬剤科
		資格・免許	薬剤師
授業の概要	薬物の動態をはじめとした特徴(作用・副作用を含む)について理解し、人体へ及ぼす影響と薬物管理の方法を学習する		
到達目標	1) 薬物と薬物受容体の反応や薬効・有害作用などを理解できる 2) 薬物が生体に及ぼす諸作用、薬物の吸収・排泄作用を理解した上で、代表疾患に使用する治療薬の作用・副作用を理解できる 3) 治療薬の使用上で看護師として観察すべき点を理解できる		
事前学習 内容	1) 解剖学および生理学で学習した、吸収・代謝・排泄に関する内容の復習 2) 第3章の「主要疾患の臨床薬理学」では、各疾患の①病態と症状の内容は各自の予習・復習で補う		
成績評価の 方法	試験(100点満点)、受講態度により減点		
使用教科書	系統看護学講座 別巻 臨床薬理学 第2版【電子版】2026年 version1 医学書院 (講師：第2版 第3刷、医学書院)		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第1回	〈第1章〉薬物治療の基礎	A 医薬品の取り扱い①～②	講義
第2回	〈第1章〉薬物治療の基礎	A 医薬品の取り扱い③～④、 B 薬物治療の実際	講義
第3回	〈第2章〉対症療法の臨床薬理学	解熱鎮痛薬、鎮痛薬、麻薬	講義
第4回	〈第2章〉対症療法の臨床薬理学	便秘治療薬、下痢治療薬	講義
第5回	〈第3章〉対症療法の臨床薬理学	胃・十二指腸潰瘍、 抗血小板・抗凝固療法	講義
第6回	〈第3章〉対症療法の臨床薬理学	高血圧症、急性冠症候群	講義
第7回	〈第3章〉主要疾患の臨床薬理学	心不全、交感神経に作用する薬	講義
第8回	〈第3章〉主要疾患の臨床薬理学	不整脈、副交感神経に作用する薬	講義
第9回	〈第3章〉主要疾患の臨床薬理学 〈第4章〉主要疾患の臨床薬理学	糖尿病 インスリンの投与量の調整	講義
第10回	〈第4章〉主要疾患の臨床薬理学	循環動態に関わる持続点滴中の薬剤 の投与と調整①～②	講義
第11回	〈第4章〉主要疾患の臨床薬理学	化学療法	講義
第12回	〈第4章〉主要疾患の臨床薬理学	精神および神経症状にかかわる薬剤 の投与と調整	講義
第13回	〈第4章〉主要疾患の臨床薬理学	感染徴候がある者に対する薬物の臨 時投与	講義
第14回	〈第4章〉主要疾患の臨床薬理学	副腎皮質ステロイド薬による治療	講義
第15回	〈第4章〉主要疾患の臨床薬理学	術後ならびに呼吸管理に関わる薬物 の投与と調整	講義
履修上の留 意点	1. 教科書の本授業に関連する内容に必ず目をとってから授業を受ける 2. 分からないことはそのままにせず、疑問を解決できるように行動する		